

## 1学期の「学校アンケート」集計結果をお知らせします

7月に子どもたちと保護者の皆さまにご協力いただきましたアンケートの結果概要をお伝えします。紙面の都合ですべてを網羅できませんが、保護者の皆様と共有すべき内容を率直にお伝えいたします。

### (1)〔児童〕誰にでもすすんであいさつをしている

あまりしていない	17% (128人)
していない	3% (65人)

「すすんであいさつ」という点で課題  
あります。クラス等でもあいさつに  
関するふり返りの指導を強化し「自分  
から」という意識をより育てていき  
たいと考えます。

### (2)〔児童〕自分にはよいところがある

あまり思わない	18% (130人)
思わない	9% (66人)

よいところがあると「思わない」方に  
回答している児童が27%という数字  
は残念な数字です。保護者の97%が  
よいところ・がんばっているところを  
見つけほめていただいているという  
結果も出ています。今後は、より学校  
と家庭が協力し、自尊心が高まるよ  
う工夫していく必要があります。

〔保護者〕子どものよいところやがんばっているところをみつけほめている

どちらかといえば「いいえ」	3% (21人)
「いいえ」	0% (0人)

### (3)〔児童〕家で学校生活の話をするか

あまりしない	13% (98人)
しない	9% (65人)

〔保護者〕子どもから学校の様子を聞いている

どちらかといえば「いいえ」	6% (38人)
「いいえ」	1% (9人)

「学校の様子を話さない」と答えている児童が少なからずいます。一方でほとんどの保護者が「子どもから様子を聞いている」と答えています。これは、あったことを伝えていても、自分の思いや感情を言えていない、もしくは、聞いてもらっていると思っていないのかもしれませんが。子どもの思いや感情を受け止める会話の大切さを今後は、より強く呼びかけていきます。

(裏面へ)

(4)〔児童〕ふだん何時ごろ寝ますか

午後9時より前	21% (157人)
午後9時～10時	47% (347人)
午後10時～11時	22% (164人)
午後11時以降	9% (67人)

「寝る子は育つ」と言われます。小学生段階では低学年11時間、中学年10時間、高学年9時間が理想とされています。ゲームや動画視聴等で眠る時間が遅くなっていないか、一度話し合っていたいただきたいと思います。

(5)〔児童〕先生の話や友達の意見をよく聞いている

「聞いている」	53% (384人)
どちらかといえば「聞いている」	42% (311人)
どちらかといえば「聞いている」	4% (33人)
「聞いている」	1% (7人)

「聞いている」「どちらかといえば聞いている」という回答が95%であるという結果は、大変嬉しいです。本校では、「聴き合うこと」「学び合うこと」に力を入れています。「聴く力」は、相手を理解し、相手の思いを大切にすることにもつながります。より一層指導を充実させていきます。

(6)〔保護者〕学校は、いじめのない楽しい学校づくりに努めている

「はい」	36% (217人)
どちらかといえば「はい」	58% (350人)
どちらかといえば「いいえ」	5% (28人)
「いいえ」	1% (8人)

94%の保護者が肯定的な回答をいただいています。コロナに関する誹謗中傷、デマ等の学習では、本校独自のシートを作成し、1学期、2学期に実施しました。生活綴り方に力を入れ子どもたち一人ひとりの思いを丁寧に把握することに努めています。こういった取組を保護者の皆様により丁寧にお知らせしていきたいと思っております。

6月の学校再開以降の状況についてのアンケートでしたが、子どもたちが着実に成長している姿が随所に見られています。一方で、「自分から進んであいさつする」、「自分にはよいところがある」、「家で学校生活の様子を話す」、「本を読む」などについては、より力を入れ、指導していきたいと考えております。

コロナ禍の中、先が見通せない社会状況にあります。だからこそ、子どもの思いや感情を受け止めることをより一層充実していくことが大切であると改めて認識することが出来ました。アンケート結果をふまえ、後期に向け、充実を図ってまいります。